

にほんごきょうしつ ひらた日本語教室
しょうかいしりょう 紹介資料

1. 設立

れいわ ねん がつ にち ぼたい
令和 3 年 3 月 7 日（母体はかいづ国際交流の会）

2. 目的

しんない きょじゅう がいこくせきし みん にほん せいかつ す こ はやくてきおう あんぜん
市内に居住する外国籍市民が日本での生活に少しでも早く適応し、安全・
あんしん く さまざま しえん こうりゅう おこなう
安心に暮らしていけるよう様々な支援・交流を行う。

3. 主な活動

- にほんごきょうしつ にほんごのうりよくしけんたいさく
日本語教室、日本語能力試験対策
- まいしゅうにちようび じ ひらた
毎週日曜日13時～16時 平田ふれあいセンター
- その他
- にほん せいかつしゅうかん ぶんかてきとくちょう でんたつ おたがい ぶんか こうりゅう
日本の生活習慣や文化的特徴の伝達、お互いの文化の交流、
かいもの ぎょうせいてつづき つういんなど せいかつしえん など
買い物・行政手続き・通院等の生活支援 等
(はなみ もみじがり たなばたかい かきぞめ おちゃかい あんぜんこうしゅうかい けんしゅうなど
花見、紅葉狩り、七夕会、書き初め、お茶会、安全講習会、バス研修等)

4. 会員数

- がいこくせきし みん にん せいねんだんし にん じょせい にん しょうちゅうがくせい にん
外国籍市民： 24 人（成人男性10人、女性8人、小中学生 6人）
- おも こくせき やく
主な国籍：ベトナム（約84%）、パキスタン（約8%）、中国（約8%）
- ボランティア： にん
11 人

5. 現状と課題

- ・ いぜんは だんじょ と わ ず こうしゅうせい じっしゅうせい げんざいじっしゅうせい
以前は、男女を問わず、ほとんどの講習生が実習生であったが、現在実習生
ひとり
は一人もない
- ・ だんせい こうしゅうせい
男性の講習生は、ほとんどがエンジニアである
- ・ じょせい こうしゅうせい かれら つま こどもたち かぞく にほん
女性の講習生は、みな彼らの妻であり、子ども達も家族として日本にやって
きた、もしくは日本で生まれた子どもである
- ・ かぞく おく こどもたち ぼこく にほんご べんきょう
家族としてやってきた奥さんや子ども達は、母国でほとんど日本語を勉強し
たことがなく、うまく話せない
- ・ にほん じどうしゃめんきょ しゅとく おしえあつて めんきょ
しかし、日本で自動車免許を取得するノウハウを教え合って、みな免許を
もって
持っている
- ・ かいもの しごとなど こうつうしゅだん ふべんさ かんじない しょう ちゅうがっこう
買い物や仕事等、交通手段としての不便さはあまり感じないが、小、中学校
の途中で日本に来た子ども達は、日本語の煩雑さにとても苦労している

- ・子ども達の今後の学習支援や進路問題など、課題は山積みである
- ・ボランティアは高齢化が進み、講師不足が心配である



きょうしつ　ようす
教室の様子



ねんしかい　（カルタ取り）
年始会（カルタ取り）